

取扱説明書

引掛けシーリング型

保管用

白熱灯ペンダント
(天井付け専用型)

ご使用になる前に必ずお読みください



この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれています。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

- お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
- 工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品番	適合ランプ
PW-2739	E26 ボールランプ G90 (ホワイト) 100W以下×1
PI-2740	E26 普通ランプ (ホワイト) 60W以下×1

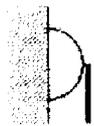
この取扱説明書のマークについて

- △警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- △注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- !** このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- ⊘** このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

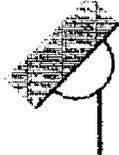
取り付け 取り扱い上の注意

警告

- ⊘** 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ⊘** 次のような場所には取り付けないでください。★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。



壁面



傾斜した場所



不安定な場所



ケースウェイにセットされている配線器具

- 補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
- 石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
- 樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
- 凸凹のある面には取り付けないでください。
- サウナへの使用
- ★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

- ⊘** 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⊘** 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

- ⊘** エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。
★器具がゆれて破損する原因となります。

注意

- !** AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- !** この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⊘** ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。
- ⊘** 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ⊘** 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

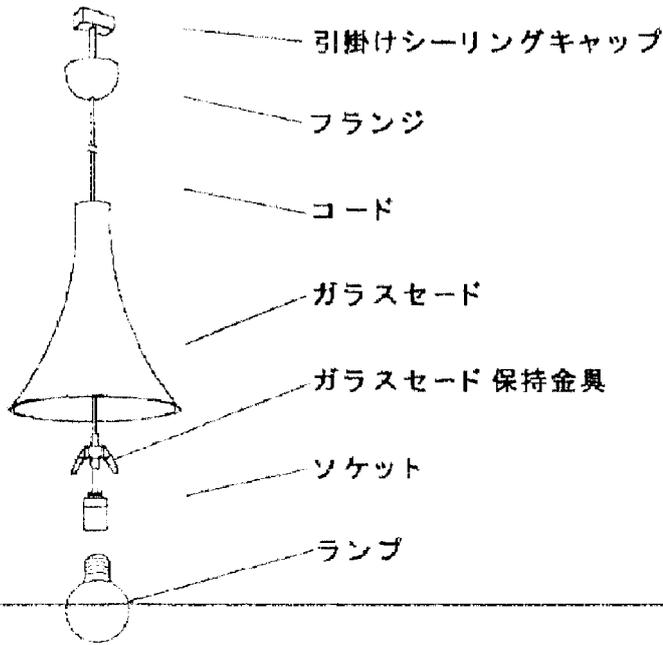


各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】

- 引掛けシーリングボディ・・・1個
- 取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。
- 木ネジ (引掛けシーリングボディ用)・・・2本
- コードハンガー・・・1個
- E26 G90ボールランプ (ホワイト) 60W・・・1個
- 取扱説明書 (本書)・・・1枚

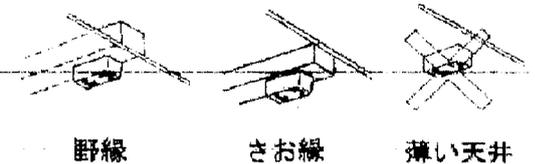
取り付け場所の確認

⚠ 警告

- ❗ 配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
- ★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠ 注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



取り付け方

⚠ 注意 ●必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

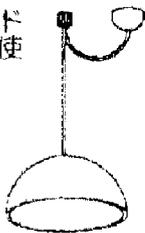
⚠ 警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

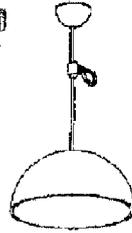
●器具を取り付ける前に

コードペンダントのコードの長さを調節する方法には次の二通りの方法があります。

付属のコードハンガーを使う方法

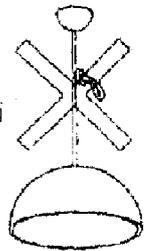


別売の中間ハンガーを使う方法



⚠ 注意

コードを結んで長さを調節しないでください。
★コード切れやショートの原因となります。



※ () の項目は、付属のコードハンガーを使用する場合です。コードハンガーを使用しない場合は次の項目に進んでください。

1. (コードハンガーのセット)



●天井面にコードハンガーヒートンをねじ込みます。取り付け位置にあらかじめキリなどで穴を開けておくと便利です。

⚠ 警告 必ず付属のヒートンを使用し、補強材のある場所に取り付けてください。
★器具の落下事故の原因となります。

⚠ 注意 傾斜天井には取り付けないでください。
★器具の落下事故の原因となります。
ペンチ等の工具でねじこまないでください。
★破損の原因となります。

●コードハンガーキャップにコードを通します。



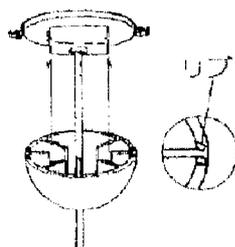
2. 引掛けシーリングキャップの接続

引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込みローゼットまたは引掛けシーリングボディに差し込んで時計方向に止まるまで回転させます。



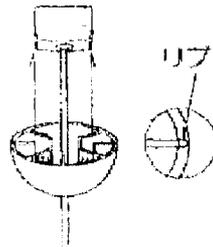
3. フランジを押し上げて引掛けシーリングにかぶせます。

●引掛け埋め込みローゼット



フランジカバーを上から見て、左右に二つの凹み印があるリップを引掛けシーリングボディの短辺側にあわせませす。

●角型引掛けシーリングボディ



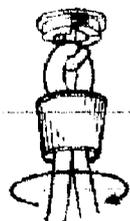
フランジカバーを上から見て、左右に一つの凹み印があるリップを引掛けシーリングボディの短辺側にあわせませす。

●丸型引掛けシーリングボディ



丸型引掛けシーリングボディの場合には、シーリングボディがフランジにかくれません。

4. (コードをコードハンガーに引掛けます。)

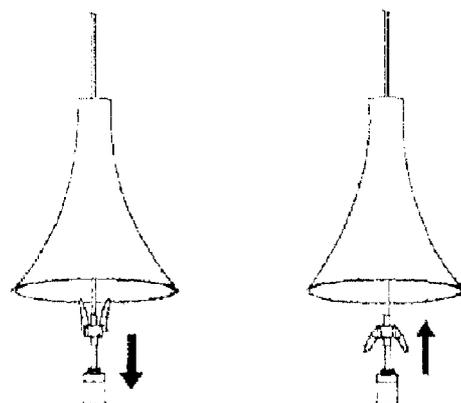


- ・コードを希望の長さに調節し、コードハンガーヒートンにコード引っ掛けます。
- ・コードハンガーキャップ内側のポッチをコードハンガーボディの溝に差し込み、時計方向に止まるまで回転させます。
- ・取付完了後コードを少し引っ張り、コードハンガーが確実に取り付けられている事を確認してください。

5. ガラスセード保持金具にガラスセードを取り付けます。

- ・ガラスセードの上開放部からソケットとガラスセード保持金具を差し入れ、下開放部まで完全に通してください。
- その際、ガラスセード保持金具は上向きにします。
- ・次に、上向きにしたガラスセード保持金具を下向きにして、その上にガラスセードが引っ掛かるように取り付けます。

△注意 ●セビの入ったカバーや、一部が欠けているカバーは使用しないでください。
★カバーの落下事故の原因となります。



6. ランプをソケットにねじ込みます。

- ガラスセードの下から手を差し入れてランプを取り付けます。

△注意 ●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

△ 注意

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

△ 注意

- ❗ ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。
- ⊘ ●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。
- ⊘ ●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
- ⊘ ●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、異常加熱による火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

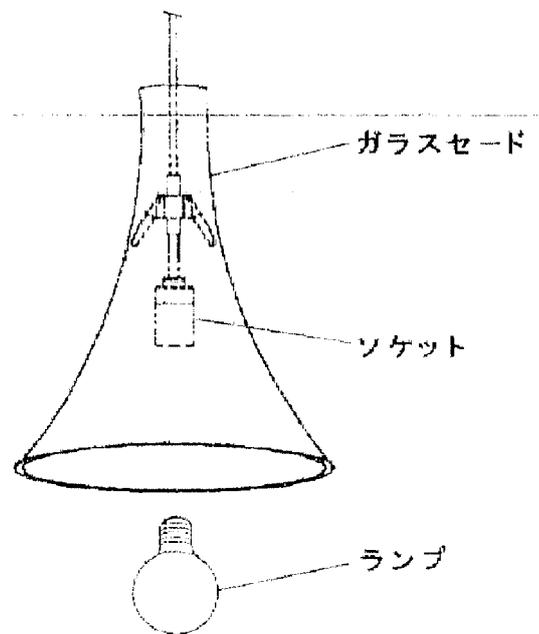
◆ランプの交換

1. スイッチを切ります。

2. ガラスセードの下から手を差し入れて
ランプを交換します。

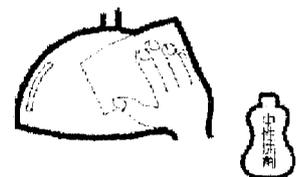
△ 注意

- ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。
- ガラスセードにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいガラスセードと交換してください。
★ガラスセードの落下事故の原因となります。



◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。